

(第1号様式-1)

アーティスト・クリエイターのための事務所等開設支援助成
新進アーティスト用・交付申請書

申請日： 年 月 日

申請者・団体名	フリガナ 印 団体の場合／代表者： _____ / 法人格： _____ / 設立年： _____
年齢・生年月日	年齢： 才 / 生年月日（西暦： 年 月 日）
移転前の住所	〒
移転後の住所 物件情報	住所：横浜市 区 広さ： m ² 家賃：月額 円 * 借室の平面図を添付してください。その際、申請する部分（使用部）がわかるようにしてください。（増床申請の方は、前の事務所の平面図も添付してください。）
移転時期	不動産契約日 平成 28 年 月 日（済／予定） 引越日 平成 28 年 月 日（済／予定）
申請金額	申請金額 _____ 円 【算出根拠、下記のいずれか低い額】 ①移転物件の月額賃料 6 か月 （ _____ 円）【税込】 ② 1 m ² 3,000 円とし移転物件の貸付面積に乗じた額×6 か月 （ _____ 円） ③市外からの移転上限（2,000,000 円） ④市内からの移転上限（500,000 円）
連絡先	連絡担当者氏名： _____ TEL： _____ FAX： _____ 携帯電話： _____ E-mail： _____
URL	

本人確認欄（ご確認の上、□にチェックを入れてください。）

- 申請場所と他に、要綱別図1にある助成対象区域内に事業所はありません。
- 本事業において横浜市、市外郭団体等による他の助成金の交付を受けていません。
- 現在、税の滞納はありません。
- 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団という。）が主催していません。法人にあっては、代表者又は役員のうち暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下この項において同じ。）に該当する者はありません、又は法人格を持たない団体
にあっては、代表者が暴力団員に該当していません。

(第1号様式-2)

アーティスト・クリエイターのための事務所等開設支援助成

活動計画書

(活欄が足りない場合は用紙を追加してください。※A4サイズ5枚以内)

移転の目的	横浜へ移転する目的をご記入ください
これまでの活動略歴	ご自身の活動歴を記入してください。
移転後の活動概要	移転後、実施する予定の具体的なプログラム等活動の内容を記入してください。 (時期、内容、場所…)
支援者・関係者	今回の移転にあたり、協力いただいている方、横浜で活動のパートナーとなる方等、あれば記入してください。

(第1号様式-3)

●申請活動の準備状況

申請書提出時点での進捗状況を記入してください。

●アート Kommission・ヨコハマ助成の過去の交付（ ） ←有・無を記入してください。

有の場合は、助成制度名、交付年、事業名、金額を記入してください。

●自身の創造活動についてのビジョン

●添付資料内訳（作品資料および解説として提出するものを記入してください。）

●市民税納税証明書、年金の支払い証明となる書類を添付してください。

(第2号様式-1)

アーティスト・クリエイターのための事務所等開設支援助成
クリエイター／ディレクター用・交付申請書

申請日： 年 月 日

申請者・団体名	フリガナ 印 団体の場合／代表者： / 法人格： / 設立年：
年齢・生年月日	年齢： 才 / 生年月日（西暦： 年 月 日）
移転前の住所	〒
移転後の住所 物件情報	住所：横浜市 区 広さ： m ² 家賃：月額 円 借室の平面図を添付してください。その際、申請する部分（使用部）がわかるようにしてください。（増床申請の方は、前の事務所の平面図も添付してください。）
移転時期	不動産契約日 平成 28 年 月 日（済／予定） 引越日 平成 28 年 月 日（済／予定）
申請金額	申請金額 円 【算出根拠、下記のいずれか低い額】 ①移転物件の月額賃料6か月（ 円）【税込】 ②1 m ² 3,000 円とし移転物件の貸付面積に乗じた額×6か月（ 円） ③市外からの移転上限（2,000,000 円） ④市内からの移転上限（500,000 円）
連絡先	連絡担当者氏名： TEL： FAX： 携帯電話： E-mail：
URL	

本人確認欄（ご確認の上、□にチェックを入れてください。）

- 申請場所と他に、要綱別図1にある助成対象区域内に事業所はありません。
- 本事業において横浜市、市外郭団体等による他の助成金の交付を受けていません。
- 現在、税の滞納はありません。
- 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団という。）が主催していません。法人にあっては、代表者又は役員の中に暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下この項において同じ。）に該当する者はありません、又は法人格を持たない団体
にあっては、代表者が暴力団員に該当していません。

(第2号様式-2)

アーティスト・クリエイターのための事務所等開設支援助成

活動計画書

(活欄が足りない場合は用紙を追加してください。※A4サイズ5枚以内)

移転の目的	横浜へ移転する目的をご記入ください
これまでの活動略歴	ご自身の活動歴を記入してください。
移転後の活動概要	移転後、実施する予定の具体的なプログラム等活動の内容を記入してください。 (時期、内容、場所…)
支援者・関係者	今回の移転にあたり、協力いただいている方、横浜で活動のパートナーとなる方等、あれば記入してください。

(第2号様式-3)

●申請活動の準備状況

申請書提出時点での進捗状況を記入してください。

●アート Kommission・ヨコハマ助成の過去の交付（ ） ←有・無を記入してください。

有の場合は、助成制度名、交付年、事業名、金額を記入してください。

●事業主としての概要

法人の方は、履歴全部事項証明書、定款、決算書（2年分）

NPOの方は、定款、規約、会則等、役員名簿・会員名簿、決算書

個人事業主の方は、現在の事業規模がわかる書類を付けてください。（確定申告書2年分等）

●事業計画書

別紙にて、事業計画書を付けてください。

●その他、添付資料内訳（作品資料および解説として提出するものを記入してください。）

●法人税、市民税納税証明書、年金支払いの有無がわかる書類を添付してください。